

2016 年度第2回加盟団体代表委員総会が開催される

【専務理事 竹淵光雄】

2017 年 2 月 15 日（水）、東京都東京体育館第一会議室に於いて、2016 年度第 2 回加盟団体代表委員総会が開催されました。

「わが国に於けるバレーボール界を統轄し代表する団体として、グローバル化、情報化、少子高齢化、格差拡大などの急激な環境変化の中、バレーボールの普及・振興及び人間性の向上に寄与し、豊かな社会形成に貢献することを目指す」との事業方針が示されました。

冒頭、木村会長からは、リオデジャネイロ・オリンピックで初期目標が達成できなかった反省及びお詫びの挨拶があり、2020 年東京オリンピックへ向けての取り組みの状況、強化の状況等について説明が

なされました。又、席上、第 8 期 2017 年度事業計画並びに予算、中期計画、MRS の再構築、ルールブックの販売、ビーチバレーボール、体罰・暴力の撲滅について等の報告がなされました。

代表委員からは、中期目標の基準値の数値、国体のビーチバレーへの取り組みの状況等について活発な意見交換がなされました。国体ビーチ種目については、2019 年より各県代表となり、少年種別に変更することが報告され、各県での取り組みについて準備の依頼がなされました。

J V A 中期計画（2016-2020）[PDF ファイル](#)



2016/17V・チャレンジリーグII男子須坂大会

長野☆GaRons(ガロンズ) 今年最後のホームゲームで連勝！

【須高協会会長 坂田雅幸】

長野☆GaRons（以下「ガロンズ」）の今年最後のホームゲームである 2016/17V・チャレンジリーグII男子須坂大会が 2 月 11 日（土）、12 日（日）の両日、須坂市民体育館で開催されました。



初日の試合開始時刻は午後 4 時 15 分、対戦相手は千葉ゼルバ（以下「千葉」）でした。

ガロンズは、第 1 セット序盤に好スタートを切り、中盤迄に奪ったリードを保って 25-17 で先取しました。

第 2 セットの立ち上がりは逆に 3-6 とリードされるも、序々に追いついて中盤迄に逆転。終盤には更に点差を広げ、25-19 でこのセット目も連取。

3 セット目は一転、序盤からサーブミスなどで 6-8 と千葉に先行されて苦しい展開となりました。その後も終始リードを許したまま終盤に入りましたが、20-21 からガロンズは粘り強く食い下がり、ここで 22-21 とつい

に逆転。その後デュースに持ち込まれましたが、レフト：藤井のスパイクなどが決まり、正念場と言われていた3セット目も取ってストレート勝ちを収めました。



2日目の対戦相手は、兵庫デルフィーノ（以下「兵庫」）でした。

ガロンズのサーブで始まった第1セット序盤は一進一退の展開。しかしその後、兵庫の進撃を止められず、2回目のテクニカルタイムアウト時には5点のリードを奪われ、暗雲が漂い始めました。ガロンズは立て直しを図ろうとするも、結局差を縮められず、兵庫に1セットを先行されました。

第2セットに入ると、攻守に冴えが見え始めたガロンズが8-5の好スタート。中盤から終盤に掛けて競り合いに持ち込まれるも、21-21という予断を許さない状況から最後に踏ん張り、22点に抑えてこのセットを奪い返しました。

1：1で迎えた第3セットは、序盤から中盤にかけて又も競り合い。何とか追いつき追い越そうとするも攻守が噛み合わず、終盤に入ると更に点差を広げられ、21-25で3セット目を奪われてしまいました。

後がなくなったガロンズ。4セット目は、立ち上がりから一進一退の攻防の中、8-6とガロンズが先行。その後、中盤からは並び並ばれ、追いつき追い越されの攻防が22-22迄続きましたが、最後は兵庫のサーブミスなどに助けられ、何とかこのセットを奪い返しました。これで2：2。



観客がざわつく中、ファイナルセット開始のホイッスル。立ち上がりは兵庫が2-5とリード。ガロンズが1回目のタイムアウト。北沢監督の叱咤が聞こえて来そうな展開の中、その後も兵庫の8-6リードでチェンジコート。しかし、ここでガロンズが勝負への執念を見せ、9-9と追いつきました。そして10-10からの勝負所で、ガロンズの藤井がアタックを決めて13-11と2点リード。これで、ほぼ勝負あり。最後は15-12で、ガロンズが大激戦を制しました。

手に汗握る競り合い、そして随所での好プレーを目の当たりにした観客からは、両チームに対して惜しめない拍手が送られました。

尚、ガロンズはこの勝利によって、順位こそ4位と変わらないものの、9勝8敗と白星が一つ先行しました。残り4試合、長野☆GaRonsの更なる上位進出を期待したいと思います。

最後に、この大会開催に際しましては、北信地区の協会や小連・中体連・高体連の他、多くの皆様方に御協力を頂きました。感謝申し上げます。



長野県勢は男女共 決勝戦に進出ならず

【専務理事 竹淵光雄】

2月10日（金）～12日（日）、福井県南西部の美浜町・おおい町・若狭町を舞台に北信越高等学校新人バレーボール大会が開催されました。長野県からは、男子：創造学園高等学校・岡谷工業高等学校・長野工業高等学校・長野日本大学高等学校、女子：東海大学付属諏訪高等学校・東京都市大学塩尻高等学校・松商学園高等学校・長野日本大学高等学校の全8チームが出場しました。



男子は、全チームが初戦を突破したものの、本県1位の創造学園以外は準々決勝迄に敗退。その創造学園も、準決勝でフルセットの末、福井工業大学附属福井高等学校に屈して3連覇は成りませんでした。

又、女子も本県1位の東海大諏訪を除いて、全て準々決勝迄で敗退。その東海大諏訪も優勝した福井工業大学附属福井高等学校に破れ、女子長野県勢の連覇は5で途切れてしまいました。

尚、過去16回開催された中で、男女長野県勢が1チームも決勝戦に残れなかったのは初めてという大変残念な結果となってしまいました。

夏に向けて、各チームの奮起を期待したいと思います。

以下、3位に入賞した男子：創造学園高等学校・女子：東海大学付属諏訪高等学校の代表者のコメントを掲載致します。

北信越新人戦を戦い終えて

創造学園高校監督 壬生 義文

2月10日（金）～12日（日）の日程で福井県小浜市を中心に行われた北信越新人大会は記録的な大雪の中で行われ、本校は第3位という結果に終わった。

春の高校バレー終了直後に行われた新人戦県大会では辛くも優勝したものの、主力となってやってきた3年生4人の抜けた穴は大きく、新チームは基本プレーも完遂できないレベルで、完成度は過去最低の状況にあった。

その後、約一ヵ月間今回の北信越大会まで県外強豪校とのゲームや学校練習をやるだけやって臨んだものの、時間的な不足はやはり補いきれず、残念ながら目標としていた3年連続優勝を果たすことは出来なかった。選手達は大いに悔しがり責任を感じ、翌日から休日返上で自分達で考えた練習を始めている。

しかしながら、ここでは敗れはしたものの、今年は大型1年生が中心の攻撃型チーム構成であるので今後の伸びしろは例年以上に大きく、この冬の頑張り次第では大きく成長して見違えるようなバレーが出来るようになる可能性は有していると思う。

これから次の公式戦の始まる春まではひたすらじっと厳しい基本技術練習を重ねて、再び強い創造として復活デビューを果たしたいと思っている。

陽光輝く春までは
臥薪嘗胆・捲土重来
強い創造 その日まで



東海大学付属諏訪高等学校 女子バレーボール部部長 倉澤瑠衣

1月に開催された県新人大会で7年ぶりに優勝、その後2月に開催された北信越大会では、ベスト4に入ることができました。

県大会までの私たちは、仲間同士で言いたいことも言うことができず、同じミスを何度も繰り返し、そして、ミスを恐れて全力でプレーをすることができずにいました。北信越大会前の練習では、仲間同士で言いたいことは言い合い、同じミスを繰り返さないように1本1本に集中する、ミスを恐れず思いっきりプレーをするという、県大会で見つけた個人やチーム全体の課題を克服できるように、一人ひとりが意識を持って練習に励みました。大会当日は、チーム一丸となり、雰囲気も良く、全力で戦うことができました。特に、サーブは相手の弱いコースを狙い、サーブレシーブを崩し、自分たちの攻撃で攻めることが出来ました。また、背の高いチームに対しては、ただ攻撃するのではなく、高いブロックを利用したブロックアウトやフェイント、フォローにしっかり入り、切り返しの攻撃で、もう一度攻めていくことをチームで話し合い、試合に挑みました。しかし、準決勝の福井工大戦では、力の差を痛感し、まだこれでは力が足りないと、一人ひとりが新たな課題を見つけることができました。

私たちの目標は、東海復活です。インターハイ、国体、春高などの全国大会に出場し、好成績を残していくことです。そのために、日々の練習に全力で取り組み、精神面や技術面を今以上にレベルアップしていきたいと思います。これからもご声援よろしくお願いします。

第11回モルテン杯北信越クラブバレーボール9人制選手権大会長野県予選会

男子はOKAYA 女子は大町クラブが優勝！

【クラブ連盟理事長 竹内 稔】

平成29年2月12日(日)、第11回モルテン杯北信越クラブバレーボール9人制選手権大会長野県予選会が大町市運動公園総合体育館で開催されました。男子は2チーム、女子は3チームの参加でした。

この大会は北信越クラブバレーボール連盟が9人制クラブチーム強化のため開催する北信越大会の県予選会として本年度で11回目を迎えています。男子の優勝は「OKAYA」、女子は「大町クラブ」でした。

北信越大会は3月11・12日(土・日)に石川県金沢市で開催されます。長野県からは優勝チームの他、男子は準優勝の「駒ヶ根クラブ」と前年度北信越大会優勝の「大町クラブ」。女子は準優勝の「六文銭」と3位の「ThRough」と、男女ともに3チームが出場して北信越9人制クラブバレーボールのナンバーワンチームを争います。出場チームの健闘をお祈り致します。



国体監督を交えた強化委員会を開催

【強化副委員長 村上里志】

去る2月19日(日)、塩尻市において、竹淵専務と国体監督を交えた強化委員会を開催致しました。席上、今年度の反省と来年度「愛媛国体」に向けた北信越各県の動向、4種別の強化見通しと課題、また正式種目となるビーチバレーの強化体制、中学トップ選手の県外流出対策、若手トップ指導者の育成等々の議題について、活発な議論が展開されました。

国体については、平成30年国体の福井県の強化が進んでおり、昨年、本国体第3位の少年男子を始め、各種別とも北信越予選突破すら厳しい状況にあることを認識しました。又、ビーチバレーについては、新たに参加資格が「一般を含む高校生以上」となるため、高校生や中学生への普及活動を含め、中長期的に強化を図る必要から、来年度よりビーチ担当委員を増員してこれに当たることとしました。

又、平成39年「長野国体」に向け、小学生を含むジュニア層の競技人口増と活性化が不可欠との認識の下、若手トップ指導者の育成も併せて、関係団体とも連携して中長期的視野に立って強化を進めていくこととしました。

最後に、愛媛国体天皇杯得点37.5点を目標とすることを全員で確認して閉会と致しました。

平成28年度 第2回指導普及委員会を開催

【指導普及委員長 城倉 淳】

2月4日(土)、今年度の第2回指導普及委員会を長野市にある信州松代ロイヤルホテルにおいて実施しました。



協議内容は、①平成28年度の事業報告と中間決算報告、②平成29年度事業計画、③第5回13地区対抗6人制選手権大会(U12の部)運営について、でした。

協議終了後に、今年度JVAの公認講師の資格を取得した、竹内 護委員(長野市立篠ノ井西中学校)を講師に「指導普及の現状と課題」について研修を深めました。小学校低学年・中学年の体育学習におけるソフトバレーの導入法とその意義、選手を褒めるコー

ーチング、栄養学を含むコンディショニングの考え方など、指導普及委員として競技人口拡大のために共通意識を確認するとともに、指導者として身につけておかなければならない知識を再確認しました。

平成 28 年度総務委員会を開催

【総務副委員長 木下久資】

2月25日(土)、東北中南信の代表総務委員並びに協会事務局の白鳥主事にも出席を頂き、平成28年度総務委員会を塩尻市の塩尻総合文化センターで開催致しました。



会議では、長野県大会フロー、決算書作成申し合わせ、13地区協会主管長野県大会の還元金、協会ニュース作成等について正副委員長から説明し、徹底をお願い致しました。総務委員の仕事は多岐に亘っており、大会フローの確認では、プログラム作成や大会時の危機管理の徹底に関する注意事項、大会当日の各会議に於ける総務委員の仕事等について話し合いました。又、決算申し合わせ事項につきましては、会議費とそれ以外の支出の区分、還元金につきましては、春高バレー

の第1ラウンドと代表決定戦についての確認がなされました。当委員会と致しましては、縁の下で支える業務を着実にこなす中で、長野県バレーボール協会発展のために尽力して参る所存です。関係各位の更なる御協力を宜しくお願い致します。

第2回目の競技委員会が開催されました

【競技副委員長 吉川 豊】

去る2月25日(土)、今年度2回目の競技委員会が塩尻総合文化センターにて開催されました。今年度の反省と来年度の競技運営等について話し合いを行いました。



今年度の反省事項としては、13地区対抗6人制選手権大会の持ち方、JVA・MRSの活用についてなどが出されました。

来年度については、競技日程を中心に確認が行われ、中でもV・チャレンジリーグのホームゲーム、7月末に行われる全日本9人制クラブカップ女子の全国大会(長野市開催)、ビーチバレーが愛媛国体から正式種目になること、また来年度のルール改正・修正についてなどが確認されました。その他の

事項として審判委員会に所属していた情報技術(旧技術統計)が競技委員会に移行された点、JVAからの資料についての説明が行われました。

平成29年度も目白押しの競技につきましてご協力をお願い致します。



2017 第1回 Progress Plan「スポーツ栄養学」講習会を開催

【強化委員 唐沢浩一】



2月25日（土）に、安曇野市立三郷中学校講堂で第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会長野県男子2次選考会を行い、その中で上條治子先生＜（株）魚国総本社＞による「スポーツ栄養学」講習会を行いました。

上條先生は、数年前から長野県中学男子選抜チームへの支援を継続的に行ってくださっている力強いチームサポーターの一人です。

今回もジュニア世代の選手たちへ、栄養学の基本から将来にいきる身体作りに関するお話をさせていただきました。会場には、中学1、2年生選手、保護者及び選考委員等、約250名が熱心に聞き入っていました。講義の後には、普段の生活や大会前の食事等について上條先生に積極的に質問する選手の姿も見られ、充実した講習会となりました。



本講習会から Progress Plan（長野県指導者講習会）2017年の活動が始まりました。今年も数多くの指導者に各講習会へご参加いただき、本事業が更に充実・発展したものになるようお願い申し上げます。

長野のバレーボール 2017 年総集編

【協会事務局】

「ありがと！Nsports（エヌ・スポーツ）」を発行する（株）杏花印刷より、臨時増刊号「長野のバレーボール 2017 年総集編 小学・中学・高校生版」（1冊 1,000円＋税）が2月18日（土）に発売されました。

昨年発売の2016総集編に続く第3弾。長野県の小・中・高校生の各種大会の様子、試合結果、チーム紹介、監督、選手のコメントなど、フルカラーページの見ごたえある1冊となっています。お近くの書店、コンビニでお買い求めいただけます。



お問合せ先

株式会社 杏花印刷 スポーツ出版事業部

☎026-296-8373 FAX026-296-8378

URL : <http://arigato-nsports.com/>

平成 19 年度の NVA ニュースを探しています

【協会事務局】

平成 29 年度バレーボール協会は、70 周年を迎えます。この 10 年間の記録を顧みるため、過去の NVA ニュースを探したところ、平成 19 年度のニュースが見つからず困っています。

データで保管されている団体又は個人の方、ご連絡お願いいたします。(1ヶ月分でも構いません)

平成 19 年 4 月号 No.217 ～ 平成 20 年 3 月号 No.228

連絡先

長野県バレーボール協会

☎ 0266-75-2101 FAX 0266-75-2102 ✉ アドレス info@nagano-va.or.jp

2月 試 合 結 果

☆ 第 17 回北信越高等学校新人バレーボール大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2016siaikeka/29.2.10hokusinetsu_kokosinjin.pdf

☆ 2016/17 V・チャレンジリーグⅡ男子須坂大会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2016siaikeka/29.2.11vcl2_suzaka.pdf

☆ モルテン杯第 11 回北信越クラブバレーボール 9 人制選手権大会長野県予選会

http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2016siaikeka/29.2.12molten_9club.pdf

3月 スケジュール

1.	3/4(土)	正・副会長、専務・常務理事、委員長会議	(松本市)
2.	3/4(土)～5 日(日)	平成 28 年度全国競技委員長研修会	(東京都)
3.	〃	第 1 回ソフトバレーフリーフェスティバル	(東京都)
4.	3/5(日)	第 11 回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会	(長野市)
5.	3/10(金)	(公財) 長野県体育協会臨時評議員会	(長野市)
6.	3/11(土)	長野県バレーボール協会 第 79 回理事会・第 12 回代表委員総会	(辰野町)
7.	3/11(土)～12(日)	モルテン杯 第 11 回北信越クラブ 9 人制選手権大会	(石川県)
8.	3/18(土)～19(日)	菅公学生服杯 第 15 回北信越中学新人バレーボール優勝大会	(石川県)
9.	3/19(日)	審判規則委員会 合同会議・全国審判委員長会議	(東京都)
10.	3/20(月・祝)	全国 6 人制審判講習会	(東京都)
11.	〃	長野県 13 地区対抗 6 人制バレーボール選手権大会 (U12)	(辰野町)
12.	3/23(木)	平成 28 年度長野県スポーツ振興功績者表彰	(長野市)
13.	3/24(金)	V リーグ機構「2016/17 V.LEAGUE AWARD」	(東京都)
14.	3/25(土)	ビーチバレーボール審判員育成モデル講習会	(神奈川県)
15.	3/26(日)	全国ビーチバレーボール講習会	(神奈川県)
16.	〃	全国 9 人制審判講習会	(大阪府)